

禪意與禪修

禪意與禪修



禪意與禪修

禪意與禪修

禪意與禪修

[illegible]

1. (Basic Requirement Identification) 基本要件の特定

このフェーズでは、プロジェクトの目的と範囲を明確にし、関係者から要件を収集します。要件は、ユーザーのニーズ、業務プロセス、および技術的制約に基づいて整理されます。この段階では、要件の優先順位を付け、プロジェクトの成功に必要な機能を特定します。

2. (Developing the initial Prototype) 初期プロトタイプの開発

このフェーズでは、収集した要件に基づいて、システムの初期プロトタイプを開発します。プロトタイプは、ユーザーがシステムの外観と基本的な機能を体験できるように設計されます。これは、ユーザーからのフィードバックを収集するためのツールとして機能します。

3. (Review of the Prototype) プロトタイプのレビュー

このフェーズでは、開発された初期プロトタイプを関係者と共有し、レビューを行います。ユーザーは、プロトタイプを使用して作業を行い、その使いやすさや機能性について意見を述べます。開発チームは、これらのフィードバックを基にシステムを修正します。

4. (Revise and Enhance the Prototype) プロトタイプの修正と強化

このフェーズでは、レビューの結果に基づいて、プロトタイプを修正し、機能を強化します。修正内容は、ユーザーの要望や技術的な改善点に基づきます。修正されたプロトタイプは、再度関係者に提供され、必要に応じてさらなるレビューが行われます。

5. 最終的な承認と移行

このフェーズでは、最終的なシステムを確認し、本番環境への移行を準備します。システムは、ユーザーからの最終的な承認を受け、本番環境でテストが行われます。移行後は、ユーザーへのトレーニングとサポートが提供されます。

6. 評価とフィードバック

このフェーズでは、システムが稼働している間、そのパフォーマンスとユーザーの満足度を評価します。定期的な評価を行い、必要に応じてシステムを改善します。ユーザーからのフィードバックは、今後のプロジェクトに活かされます。

7. 結論

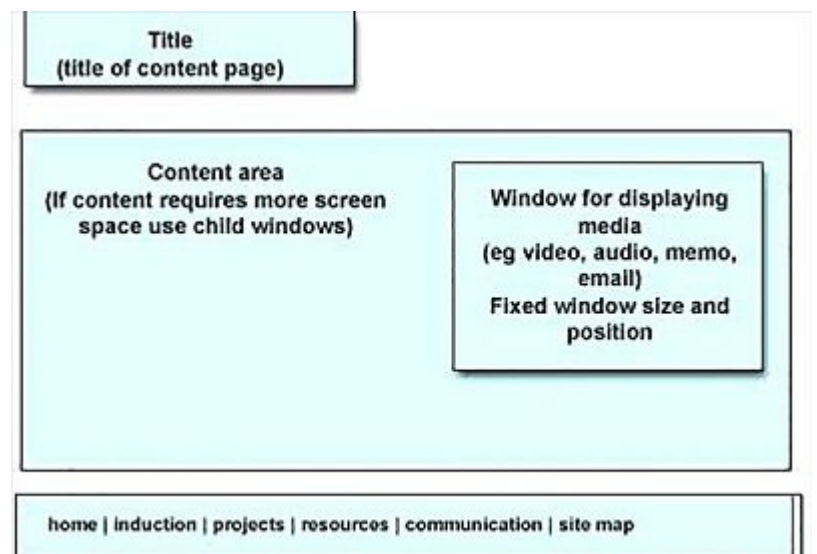
このドキュメントは、システム開発プロセスの概要を説明しています。各フェーズは、プロジェクトの成功に不可欠なステップであり、適切な計画と実行が必要です。このプロセスを柔軟に適用し、プロジェクトの目標を達成してください。

The diagram illustrates the relationship between Horizontal and Vertical Prototyping in the Software Requirements Engineering process. It shows a flow starting from a 'Draft SRS' oval, leading to a 'Validate requirements (update SRS)' rectangle. This rectangle branches into two parallel paths: the 'Horizontal Prototype' (top) and the 'Vertical Prototype' (bottom). Both prototypes consist of four sequential steps: 'Develop throwaway mock-ups to evaluate UI approaches', 'Develop low fidelity wireframes', 'Develop interaction requirements', and 'Develop high fidelity screenshots' for the horizontal path; and 'Develop throwaway prototypes for technical feasibility', 'Develop evolutionary prototype', 'Develop evolutionary prototype', and 'Develop evolutionary prototype' for the vertical path. Feedback loops connect the steps of the horizontal prototype to the corresponding steps of the vertical prototype. Both paths converge at a 'Complete System' oval.



□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

.□□ □□□□ □□□□ □□□□□□□□

[illegible][illegible][illegible]

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

[illegible][illegible]

[illegible][illegible][illegible]

• ☐ ☐ ☐ ☐

csebrules

lauyinstudy

[istqbexamcertification](#)

:

--	--	--	--	--	--	--	--

Page 10

:□□□□□ □□□□□
11:05 - 03/10/1397

•

[illegible]

□ □ □ □ □

<https://www.shabakeh-mag.com/computer-science/14099/%D9%86%D9%85%D9%88%D9%86:%D9%87%E2%80%8C%D8%B3%D8%A7%D8%B2%DB%8C-%D8%A7%D9%88%D9%84%DB%8C%D9%87-%DA%86%DB%8C%D8%B3%D8%AA-%D9%88-%DA%86%D8%B1%D8%A7-%D8%AF%D8%B1-%D8%AF%D9%86%DB%8C%D8%A7%DB%8C-%D9%86%D8%B1%D9%85%E2%80%8C%D8%A7%D9%81%D8%B2%D8%A7%D8%B1->

[%D8%A7%D9%87%D9%85%DB%8C%D8%AA-%D8%AF%D8%A7%D8%B1%D8%AF%D8%9F](#)